

令和7年度 自己評価・学校評価

学校法人 信栄学園 認定こども園 野庭聖佳幼稚園

当園では、令和7年度の幼稚園学校評価として、令和4年度より新項目を加えて職員自己評価及び学校関係者評価を実施致しました。

教職員自己評価においては、教職員一人ひとりが、自らの教育・保育活動や園経営の状況を客観的に振り返ることにより、自身や園全体を見つめ直し、更なる自己研鑽を目指す非常によい機会となりました。

今年度の学校評価結果を活かし、来年度以降の更なる教育・保育活動の充実、教職員の資質向上に努めていきたいと考えております。

I 本園の教育目標

教育・保育目標

「感謝の心を培い、人のために人らしい人」を目標に、あそびや生活の中から「人を思いやる心・ありがとうの心」を身につけ、小学校教育への円滑な接続に向け様々な体験を通して知識を広げ、心も身体も年齢に即した成長を促す

教育・保育方針

深い信頼関係を基に、乳幼児期の発達に合わせた社会情動的スキル（非認知能力）を身につけるよう個々の子どもに応じた指導を行う

教育理念

キリスト教の愛の教えを基に、幼児一人ひとりがかけがえのない存在として見守り、自主性と思いやりのある優しさ、積極的に行動する力を育成する

II 今年度の重点目標（具体的な目標や計画）

- 認定こども園教育・保育要領を根幹に置き、本園の教育理念、教育目標に基づいて、教職員間の共通理解をはかると共に教育・保育の質の向上に努める。
さらに、自己点検、自己評価を実施することにより、教職員自らが客観的に自園を理解する目を養い、施設や教育・保育内容の改善に主体的に取り組み、本園が担う幼児教育・乳幼児保育の役割について考えていくことを重点項目とする。
また、お互いを尊重し、連携できるような体制を築いていく。
- 認定こども園の特色を生かし、0歳児から就学前までの子どもの発達や学びの連続的な教育・保育や、子どもが自ら考え、行動できる環境、活気ある園を目指す。
- 引き続き、新型コロナウイルス感染予防を意識し、工夫した環境づくり、教育・保育内容に努める。
- 保護者や地域との連携を深め、子どものもっている本来の可能性を引き出せる教育・保育に努め、温かな幼稚園づくりを目指す。

Ⅲ 評価項目と取り組み状況

項目		内 容	評 価			
			A	B	C	D
1	教育方針・教育保育目標	(1) 教育方針や教育保育目標等を理解し、共有することができているか また、その為に取り組みがなされているか	6	10	0	0
		(2) 教育保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか	4	12	0	0
		(3) 目標は、本園や地域の特色・社会の要請や保護者の願いを反映しているか	8	8	0	0
		取り組み状況・意見・改善策				
		・ 月ごとに行われる学年の話し合いで取り組みができていると感じている。 ・ 保育教諭との深い信頼関係を築くことにより、一人ひとりと丁寧に向き合っている。 ・ カリキュラム会議を行ったり、職員室での情報交換など行われている。				
2	教育・保育の計画性	(1) カリキュラムの内容を理解し、予想される子どもの姿を想定し計画したか	5	10	1	0
		(2) 個々の成長、人間関係の広がりや繋がりを意識して計画を企てたか	7	9	0	0
		(3) 月間のカリキュラムを踏まえて、日々の保育、教育の準備をして教育目標を達成できたか	5	9	2	0
		取り組み状況・意見・改善策				
		・ 援助が必要な子に対しては、寄り添いながら見立てた活動ができたと感じる。 ・ 1日の始まりに教職員同士で、1日の流れを話し合って確認するようにしていた。 ・ 教育内容の目的やねらいを意識して、園児に働きかけるように工夫できた。				

項目		内 容	評 価			
			A	B	C	D
3	教育・保育のあり方、乳幼児への対応	(1) 10の姿に活動を結びつけるよう意識して、日々の教育・保育活動に臨み、反映できたか	5	10	1	0
		(2) 一人ひとりの個性を大切にしながら、個々の育ちや成長段階に応じた対応ができたか	5	10	1	0
		(3) 幼児が達成感を感じ、非認知能力を育むことができたか	5	9	2	0
		(4) 子どもの活動がより豊かになるように主体性を育て、達成感、自己肯定感を育めたか	7	7	2	0
		取り組み状況・意見・改善策				
		・保護者と共有した上で指導したり、その場に応じた対応ができた。 ・一人ひとりが視野を広げたり、相手の気持ちになって考えられるような指導ができたなら自己肯定感へも繋がったのだと思う。 ・非認知能力を育むことは難しいが「意欲」「協調性」「自制心とやり抜く力」「自己肯定感」等、一人ひとりの個性を大切に日々見守っていきたい。 ・主体性をもてるような促しを多く実践できた。一方、遅れがある園児に対しても、皆と同じように求めてしまうこともあった。				

項目		内 容	評 価			
			A	B	C	D
4	教職員としての資質や能力・良識・適正	(1) 専門家としての意識をしっかりと持ち、常に向上できるよう学び、吸収し、努力をしていたか	5	9	1	0
		(2) 一つひとつの物事を多面的に素早く判断していく事や、乳幼児保育・教育に携わる教職員としての自覚をもち、恥じない振る舞いや言葉づかいが行えたか	2	12	1	0
		(3) 向上心を持ち続け、乳幼児への最善な保育を心がけ、他の教職員と想いを共有すると共に、保育・教育の質を向上させ、専門的な力量を高められたか	3	11	1	0
		(4) 子ども一人ひとりの人権を尊重し、個性や努力を公平に評価したか	8	6	1	0
		取り組み状況・意見・改善策				
		・家を出てから帰るまで一教職員としての自覚をもち、自分の振る舞いに気をつけている。 ・研修などに参加して、積極的に知識を得ることができた。職員室などでの大人同士の言葉遣いや過ごし方にも気をつけないといけないと思う。				
			無回答 1名			
5	保護者への対応	(1) 保護者への多様な価値観を受け止め、共感的に寄り添い、配慮を示し、乳幼児の成長、発達の為に何をどうすべきか保護者と共に考えられたか	1	13	1	0
		(2) 日々の保育や個々の乳幼児に対して、必要に応じて情報を発信すると共に、家庭からの受信と連携をスムーズにとり、乳幼児の成長を共に喜び、寄り添える存在となれるよう努めたか	3	12	0	0
		(3) 直接的、間接的な関わりにかかわらず、適切な言葉づかいや態度などのマナーや心構えをもち、守秘義務を遵守したか	5	10	0	0
		(4) 保護者への対応は丁寧に行い、ニーズの把握に努め、要望や苦情に適切に対応したか	7	8	0	0
		(5) ICT化に向け、コドモンを相互で利用することにより、情報共有あるいはスムーズに連絡をとり合い、保護者への円滑な対応に利用できたか	4	10	1	0
		取り組み状況・意見・改善策				
		・コドモンの情報を常にチェックするよう努めた。 ・様々な保護者がいたが、話をよく聞き、相互に相談して進められるように心がけた。				
			無回答 1名			

項目		内 容	評 価			
			A	B	C	D
6	安全管理・安全教育	(1) 事故や災害・安全に対するマニュアルがあり、全職員に周知されており、業務や保育にいかすことができていたか	4	11	1	0
		(2) 危機管理マニュアルを活用し、園児の安全を第一に努め、施設内外の設備の安全点検等を計画的に行い、教職員間で連携をとったか	4	11	1	0
		(3) 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施し、安全な生活に必要な習慣や態度育成の為、家庭への啓発を行い連携を図っているか	3	11	1	0
		(4) ヒヤリハット事案に対して報告をし、正しい状況の把握と原因をつきとめ、全職員に積極的に発信し、改善・対策を講じ、迅速な対応と情報共有がなされたか	5	10	1	0
		(5) 社会情勢の事案や事故等を鑑みてマニュアルの見直し、改善、新しい施策を講じ、適宜かつ的確に実行されていたか	3	12	1	0
		取り組み状況・意見・改善策				
		・避難訓練等を行い、園児や教職員との流れはできているが、実際に地震が起きてしまった場合を想定した保護者との連携や訓練があっても良いと思った。(ネット環境がないことを想定した時間差降園など) ・様々なマニュアルに対して、職員間で連携できており保育に活かすことができた。 ・地震、火事だけでなく不審者訓練も実施し、園児と避難の方法を都度確認することができていた。万が一のために、卒園式のヘルメットの置き方など状況に応じて変更もできていた。				

(3) のみ無回答 1 名

項目		内 容	評 価			
			A	B	C	D
7	衛生管理・食育・保健指導	(1) 給食提供等において、HACCP に沿った衛生管理に取り組み、マニュアルに基づいて適切に実施され、食育計画に基づき献立作成は教職員の意見、園児の喫食、状況等を反映し、乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、細部にわたって熟慮しているか	4	10	1	0
		(2) 食育等を通して、子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つよう工夫すると共に、より良い食習慣や心身の健康の基礎を培うよう努めているか	6	8	1	0
		(3) 食物アレルギーや文化・習慣なども含め発育・発達に応じた個別に配慮した給食提供がされているか	7	8	0	0
		(4) 乳幼児の健康診断などの結果を踏まえ体調管理に努めると共に、年齢別、クラス経営に生かされるような具体的な保健対策や感染症対策を行い、衛生観念を高くもち実践していたか	6	9	0	0
		(5) 心身の健康な生活に必要な習慣や態度育成の為、家庭への啓発を行い連携を図っているか	3	12	0	0
		取り組み状況・意見・改善策				
		・アレルギー児に対しては面談を行ったり、四季を感じられるメニューがあった。 ・新年度になった時に初めて給食を食べる子どもや、ナーサリーなどの食べる様子を見に行きたいと思っているが、忙しい時期でできなかったことが反省点であった。 ・献立の内容について、栄養バランス、味つけ等、見直し、改善が必要だと思う。 ・楽しく食事をしつつ、苦手な食材にも一口は挑戦する気持ちや、食の広がりを感じられるように促すことができていたと感じる。食材の旬や栄養についての話もすることがあった。 ・担任から子どもの食べ具合の情報や、今までの残食量などを考えて提供すべきだと思う。 野菜が嫌いな子どもは野菜の硬さや大きさに、もっと嫌いになってしまうのではないかと 思う。				
無回答 1 名						

項目		内 容	評 価			
			A	B	C	D
8	研修・研究への取り組み	(1) 研修・研究主題は、教育・保育目標の具現化につながるものであり、その成果を日常の保育や業務に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか	2	11	2	1
		(2) 研修に意欲的に参加し、自分の保育や業務を素直に振り返る姿勢をもち、研修内容を園内に還元することにより、職員同士で課題を共有し、理解を深める事につながったか	2	11	2	1
		(3) 研修に参加し、自分自身のスキルアップを目指すと共に、学んだことの振り返りを大切にし、日々の保育に生かすと共に、今、自分に必要な課題を見い出すことができているか	2	12	1	1
		取り組み状況・意見・改善策				
		・研修に行く機会がなかったが、様々な研修へ行きスキルアップや保育の最前線の実態を学びたい。 ・研修に参加していないが、研修結果を閲覧することにより、自分なりにスキルアップを図ろうと努力をしている。 ・研修で学んだことを活かし、作品展の展示について再考することができた。				
9	地域社会・自然との関わり	(1) 地域の人々と関わりをもち、地域の行事や文化・生活に触れているか また、地域の関係機関などと連携を深めているか	3	12	1	0
		(2) 自然との関わりをもつ保育や行事などの機会を設け、その体験等を通して、乳幼児が興味や関心をもてるように配慮されているか	5	10	1	0
		取り組み状況・意見・改善策				
		・学年ごとに達成されている。 ・絵本の読み聞かせやお話することにより、自然との関わりに興味や関心をもてるよう保育の中で実際に様々な体験ができるように取り組む努力をしてきた。 ・作成されているカリキュラムからも自然との関わりや、地域のハロウィンに行って関わりをもつことができた。				

項目		内 容	評 価			
			A	B	C	D
10	専門講師について	(1) 本園の教育目標を踏まえ、専門教育における重点目標の設定及び実施計画を策定し、園職員と連携共有できていたか	3	11	1	0
		(2) 目標を達成する為の計画に沿って教育活動を行い、評価及び必要があった場合の見直し、改善への取り組みがなされていたか	3	12	1	0
		(3) 実践的な教育専門講師として、必要な知識、技能、資質、態度を向上させ任務が遂行されていたか	2	12	1	0
		取り組み状況・意見・改善策				
		・ 体操、英会話に対して子どもたちは楽しんで参加できていた。				
(1)(3) 無回答 1名						
11	職員間の連携	(1) 職員会議や各行事の事前会議等での意見交換が充実し、共通理解が深められていたか	6	10	0	0
		(2) 保護者からの伝達事項や、必要不可欠と感じた情報については、すぐに職員間で共有していたか	4	12	0	0
		(3) ICT化に向け、コドモンの園内連絡等を活用し、積極的に情報共有できたか	4	11	1	0
		取り組み状況・意見・改善策				
		・ 英会話や体操の時間等も、放送ではなくコドモン等で配信してほしい。 ・ 職員会議に出られる立場に無く、チャンスがなかった為、共通理解を深めることは難しかった。				

〔評価の基準〕

評価点	
A	十分達成されている
B	ほぼ達成されている
C	成果が十分ではない
D	取り組みが不十分である

12. 成果、業績、美点について

- ・子ども一人ひとりと丁寧に関わる事を大切にし、子どもの様子を良く観察して気持ちを汲み取り、信頼関係を築いていけるようにした。普段の保育や食事に関しても無理強いしないことを徹底し、子ども自身がやってみようと思える声掛けを心掛けた。着脱に関しては、まずは指先の発達を促すために一日に1回紐通しなどの指先を使ったあそびを取り入れ、そこから着脱の練習へと繋げるとスムーズに靴下やズボンの着脱が出来るようになり、子どもと一緒に出来る喜びを存分に味わう事が出来た。保護者の方へは、都度子ども達のそれぞれ成長している姿を知らせ、同じタイミングで着脱などへの取り組みが出来るように協力をお願いし、共に成長を喜ぶ事が出来たと思う。
- ・小学校に進級してからも友達同士でもトラブルを解決したり、困ったことは自分から発信できる声掛けをしてきたので、それが活かされた小学校生活になるとよいなと思っている。
- ・クラスの子ども達やチェリークラスの子ども達に、絵本の読み聞かせや劇遊び等へと発展する保育活動をする場が沢山持てたことに喜びと成果を感じている。
- ・自己評価（この用紙）があることで自分自身の課題や困り感を見直せるので有難いと感じる。年度に一回だけでなく学期ごとに項目の3. 5. 11. 12の内容を簡略化したものを記入する機会があってもいいのではないかと思った。
- ・次回の職員会議の日程を前もって決められたのは、良かったと思う。後半は、預かり業務に少し余裕が出来て良かったと思う。預かり専門の教諭が入職してくれるとさらに準備が円滑に進められると思った。

13. 今後の課題、要望、困り感について

- ・乳幼児保育に関わる保育教諭全員が、各年齢の成長を理解し、関わり方などを共有していけるように園内研修などを実施していきたい。
- ・個人それぞれの働き方の要望をていねいに聞き受け入れてほしい。
- ・日本語指導を担当が担当すると、英会話指導の様子が全く分からない為、月に一回などでいいので様子を見たいと感じた。
- ・保護者からのチェリークラス用紙や2号の預かり用紙等を、朝のバスや帰りの迎えの際に受け取った際は、一度担任を経由してほしいと感じた。
- ・アレルギーの献立など少しずつ形になってきたが、より良い形になるようにしていきたい。また、発注やアレルギーの抜けがないように気をひきしめてやっていきたいと同時に、これからも積極的に研修に参加し、スキルアップをしていきたい。
- ・なかなか職員間で細かな連携がとれず、保護者対応にばらつきがあるのではと思う。コドモンへの連絡が徹底されず、いまだ入力をしてくれない保護者に対しての対応、処置に対して、どのようにしたら良いか悩むことがある。

Ⅳ 総評

全体的には、A・B 評価を多くの職員が回答しており、高評価である。

C・D 評価が少数ということで安堵せず、取り組み状況や意見・改善策を反映させ、来年度に早急に活かし、更なる向上を目指していきたい。

教育保育の質の向上と共に、教職員にとって「働き易さ」を目指す本園は、担当毎、各学年毎の話し合い、会議等を行っていることが多い為、園全体での周知徹底、教育保育を語り合う時間と共に事前準備などの時間的余裕、また平等に研修会等への参加などの時間を創り出していくことや情報共有が課題と感じた。

保護者の評価では、多数の親子共に喜びの声が多くあがっているが、細かな園への意見や要望等も真摯に受けとめ、検討・改良・改新し、より良い教育保育環境を整え、子ども達の心身の充足と発育発達を促し、保護者支援にもつながるよう努めていきたいと感じている。

子ども達の「育ち」「成長の姿」「教育保育の質の向上」は可視化し難く、今後も課題となるが、乳児保育と幼児教育保育が繋がり、園全体で育ち合い、学び合いをして成長していく為に、教職員は、今後も自己評価を行い、本園の教育保育の実践に誠実に向き合い、気づきと改善をこまめに行い、成長していきたい。

Ⅴ 学校関係者の評価

上記の通り、適正に実行されていると判断できる。

この学校評価での反省を活かして、来年度さらに向上されていることを期待しています。

令和7年度 自己評価・学校評価

学校法人 信栄学園 認定こども園 野庭聖佳幼稚園

項目		内 容
1	教育方針・ 教育保育目標	(1) 教育方針や教育保育目標等を理解し、共有することができているか また、その為に取り組みがなされているか
		(2) 教育保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか
		(3) 目標は、本園や地域の特色・社会の要請や保護者の願いを反映しているか

(1)

Category	Percentage
A	0%
B	63%
C	0%
D	0%

(2)

Category	Percentage
A	0%
B	75%
C	0%
D	0%

(3)

Category	Percentage
A	0%
B	50%
C	0%
D	0%

項目		内 容
2	教育・保育の 計画性	(1) 教育方針や教育保育目標等を理解し、共有することができているか また、その為に取り組みがなされているか
		(2) 教育保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか
		(3) 目標は、本園や地域の特色・社会の要請や保護者の願いを反映しているか

(1)

Category	Percentage
A (Pink)	63%
B (Red)	31%
C (Yellow)	6%
D (Green)	0%

■ A ■ B ■ C ■ D

(2)

Category	Percentage
A (Pink)	57%
B (Red)	43%
C (Yellow)	0%
D (Green)	0%

■ A ■ B ■ C ■ D

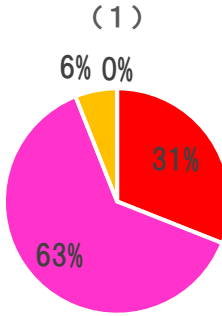
(3)

Category	Percentage
A (Pink)	57%
B (Red)	31%
C (Yellow)	12%
D (Green)	0%

■ A ■ B ■ C ■ D

項目		内 容
3	教育・保育のあり方、乳幼児への対応	(1) 10の姿に活動を結びつけるよう意識して、日々の教育・保育活動に臨み、反映できたか
		(2) 一人ひとりの個性を大切にしながら、個々の育ちや成長段階に応じた対応ができたか
		(3) 幼児が達成感を感じ、非認知能力を育むことができたか
		(4) 子どもの活動がより豊かになるように主体性を育て、達成感、自己肯定感を育めたか

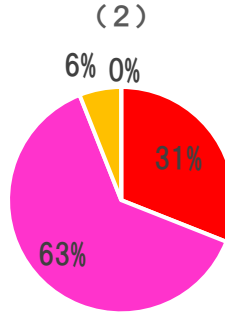
(1)



63% 31% 6% 0%

■ A ■ B ■ C ■ D

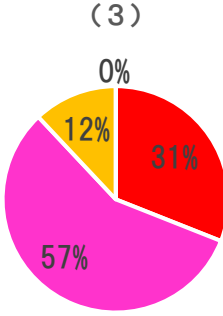
(2)



63% 31% 6% 0%

■ A ■ B ■ C ■ D

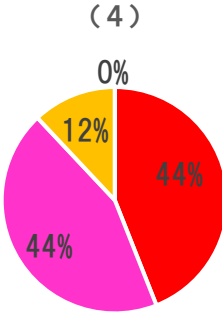
(3)



57% 31% 12% 0%

■ A ■ B ■ C ■ D

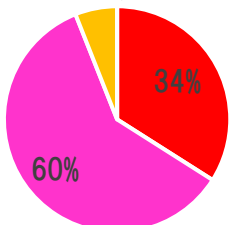
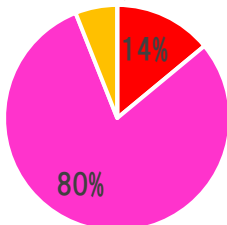
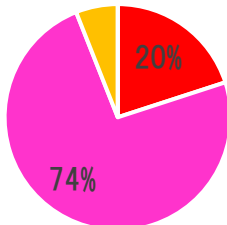
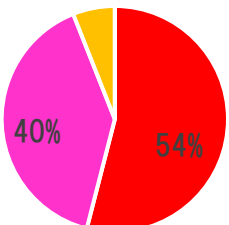
(4)



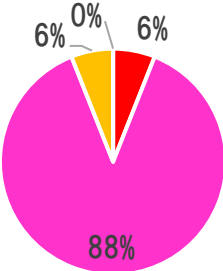
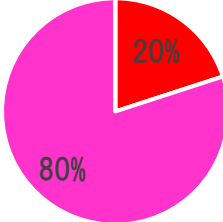
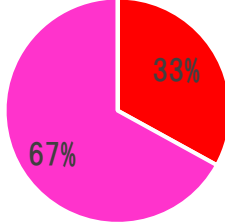
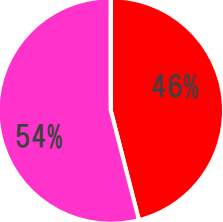
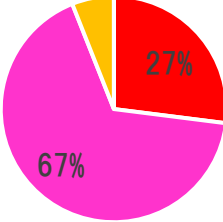
44% 44% 12% 0%

■ A ■ B ■ C ■ D

項目		内 容
4	教職員としての資質や能力・良識・適正	(1) 専門家としての意識をしっかりと持ち、常に向上できるよう学び、吸収し、努力をしていたか
		(2) 一つひとつの物事を多面的に素早く判断していく事や、乳幼児保育・教育に携わる教職員としての自覚をもち、恥じない振る舞いや言葉づかいが行えたか
		(3) 向上心を持ち続け、乳幼児への最善な保育を心がけ、他の教職員と思いを共有すると共に、保育・教育の質を向上させ、専門的な力量を高められたか
		(4) 子ども一人ひとりの人権を尊重し、個性や努力を公平に評価したか

(1)  60% 34% 6% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D	(2)  80% 14% 6% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D	(3)  74% 20% 6% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D
(4)  54% 40% 6% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D		

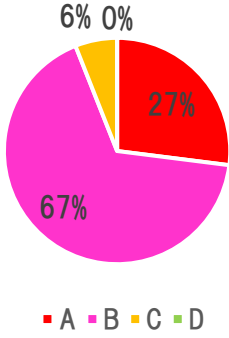
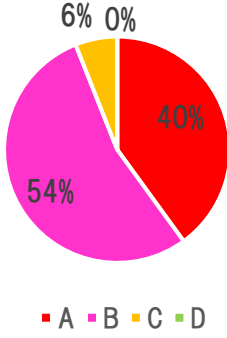
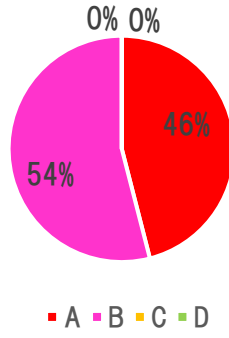
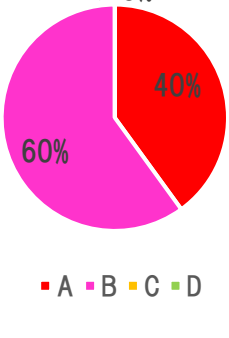
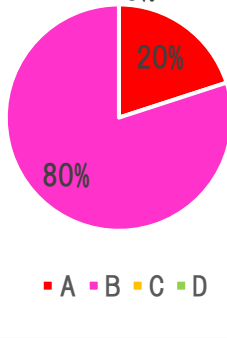
項目		内 容
5	保護者への対応	(1) 保護者への多様な価値観を受け止め、共感的に寄り添い、配慮を示し、乳幼児の成長、発達の為に何をどうすべきか保護者と共に考えられたか
		(2) 日々の保育や個々の乳幼児に対して、必要に応じて情報を発信すると共に、家庭からの受信と連携をスムーズにとり、乳幼児の成長を共に喜び、寄り添える存在となれるよう努めたか
		(3) 直接的、間接的な関わりにかかわらず、適切な言葉づかいや態度などのマナーや心構えをもち、守秘義務を遵守したか
		(4) 保護者への対応は、丁寧に行いニーズの把握に努め、要望や苦情に適切に対応したか
		(5) ICT化に向け、コドモンを相互で利用することにより、情報共有あるいはスムーズに連絡を取り合い、保護者への円滑な対応に利用できたか

(1)  88% 6% 6% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D	(2)  80% 20% 0% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D	(3)  67% 33% 0% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D
(4)  54% 46% 0% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D	(5)  67% 27% 6% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D	

項目		内 容
6	安全管理・安全教育	(1) 事故や災害・安全に対するマニュアルがあり、全職員に周知されており、業務や保育にいかすことができていたか
		(2) 危機管理マニュアルを活用し、園児の安全を第一に努め、施設内外の設備の安全点検等を計画的に行い、教職員間で連携をとったか
		(3) 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施し、安全な生活に必要な習慣や態度育成の為、家庭への啓発を行い連携を図っているか
		(4) ヒヤリハット事案に対して報告をし、正しい状況の把握と原因をつきとめ、全職員に積極的に発信し、改善・対策を講じ、迅速な対応と情報共有がなされたか
		(5) 社会情勢の事案や事故等を鑑みてマニュアルの見直し、改善、新しい施策を講じ、適宜かつ的確に実行されていたか

(1) 6% 0% 25% 69% ■ A ■ B ■ C ■ D	(2) 6% 0% 25% 69% ■ A ■ B ■ C ■ D	(3) 6% 0% 20% 74% ■ A ■ B ■ C ■ D
(4) 6% 0% 31% 63% ■ A ■ B ■ C ■ D	(5) 6% 0% 19% 75% ■ A ■ B ■ C ■ D	

項目		内 容
7	衛生管理・食育・保健指導	(1) 給食提供等において、HACCP に沿った衛生管理に取り組み、マニュアルに基づいて適切に実施され、食育計画に基づき献立作成は教職員の意見、園児の喫食、状況等を反映し、乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう細部にわたって熟慮しているか
		(2) 食育等を通して、子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つよう工夫すると共に、より良い食習慣や心身の健康の基礎を培うよう努めているか
		(3) 食物アレルギーや文化・習慣なども含め発育・発達に応じた個別に配慮した給食提供がされているか
		(4) 乳幼児の健康診断などの結果を踏まえ体調管理に努めると共に、年齢別、クラス経営に生かされるような具体的な保健対策や感染症対策を行い、衛生観念を高くもち実践していたか
		(5) 心身の健康な生活に必要な習慣や態度育成の為、家庭への啓発を行い、連携を図っているか

(1)  67% 27% 6% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D	(2)  54% 40% 6% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D	(3)  54% 46% 0% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D
(4)  60% 40% 0% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D	(5)  80% 20% 0% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D	

項目		内 容
8	研修・研究への 取り組み	(1) 研修・研究主題は、教育・保育目標の具現化につながるものであり、その成果を日常の保育や業務に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか
		(2) 研修に意欲的に参加し、自分の保育や業務を素直に振り返る姿勢をもち、研修内容を園内に還元する事により、職員同士で課題を共有し、理解を深める事につながったか
		(3) 研修に参加し、自分自身のスキルアップを目指すと共に、学んだことの振り返りを大切にし、日々の保育に生かすと共に、今、自分に必要な課題を見い出すことができるか

(1)

■ A ■ B ■ C ■ D

(2)

■ A ■ B ■ C ■ D

(3)

■ A ■ B ■ C ■ D

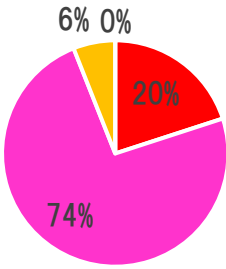
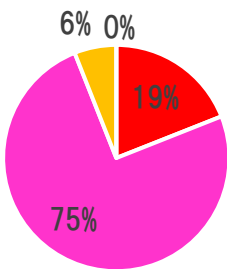
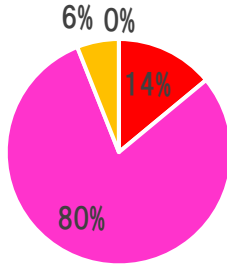
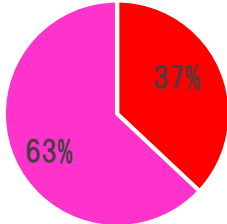
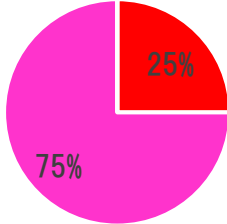
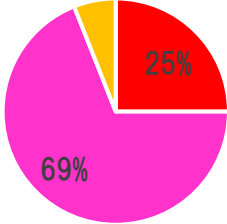
項目		内 容
9	地域社会・ 自然との関わり	(1) 地域の人々と関わりをもち、地域の行事や文化・生活に触れているか また、地域の関係機関などと連携を深めているか
		(2) 自然との関わりをもつ保育や行事などの機会を設け、その体験等を通して、 乳幼児が興味や関心をもてるように配慮されているか

(1)

■ A ■ B ■ C ■ D

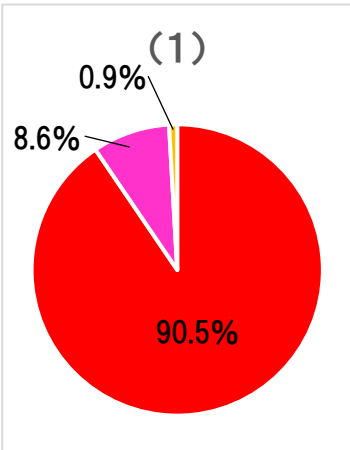
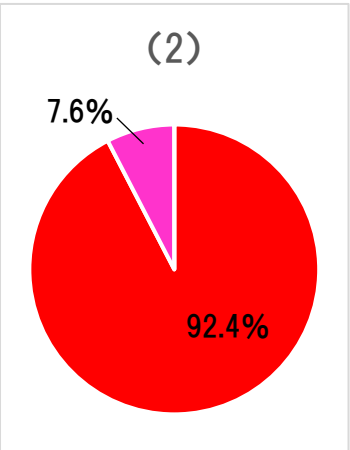
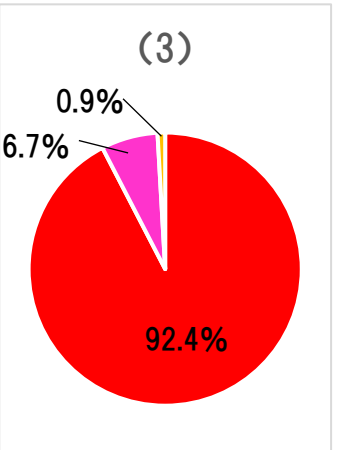
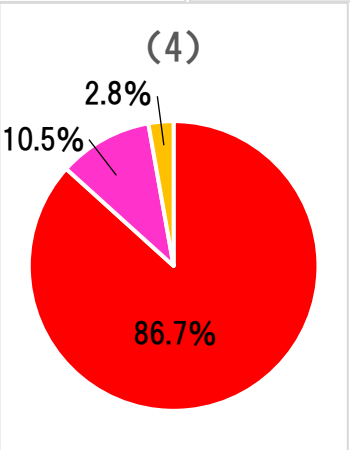
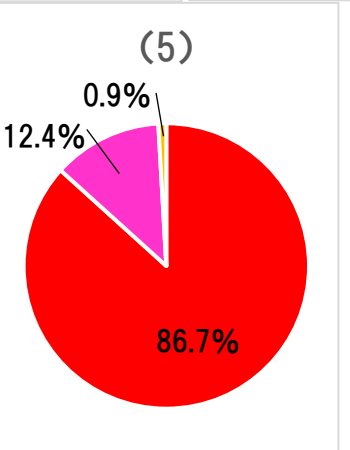
(2)

■ A ■ B ■ C ■ D

項目		内 容
10	専門講師について	(1) 本園の教育目標を踏まえ、専門教育における重点目標の設定及び実施計画を策定し園職員と連携共有できていたか
		(2) 目標を達成する為の計画に沿って教育活動を行い、評価及び必要があった場合の見直し、改善への取り組みがなされていたか
		(3) 実践的な教育専門講師として、必要な知識、技能、資質、態度を向上させ、任務が遂行されていたか
		(1)  74% 20% 6% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D (2)  75% 19% 6% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D (3)  80% 14% 6% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D
11	職員間の連携	(1) 職員会議や各行事の事前会議等での意見交換が充実し、共通理解が深められていたか
		(2) 保護者からの伝達事項や、必要不可欠と感じた情報については、すぐに職員間で共有していたか
		(3) ICT化に向け、コドモンの園内連絡等を活用し、積極的に情報共有できたか
		(1)  63% 37% 0% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D (2)  75% 25% 0% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D (3)  69% 25% 6% 0% ■ A ■ B ■ C ■ D

令和7年度 自己評価・学校評価

学校法人 信栄学園 認定こども園 野庭聖佳幼稚園

項 目	内 容
1	(1) お子様は、幼稚園に楽しく通っていましたか？ Did your child enjoy attending kindergarten?
	(2) 幼稚園の行事をお子様は、楽しいと感じていましたか？ (運動会・あきまつり・クリスマスお遊戯会・作品展など) Did your child enjoy the events held at the kindergarten? (Sports day, Autumn festival, Christmas play, Art exhibition, etc.)
	(3) 幼稚園の行事を保護者は、充実していると感じますか？ Do parents feel that kindergarten events are fulfilling?
	(4) 幼稚園での保育参観、個人面談等、保護者との交流事業は適当でしょうか？ Do you think having parent-teacher conferences & open house once a year is appropriate?
	(5) 野庭聖佳幼稚園を新規保護者にすすめたいと思いますか？ Would you recommend Seika Kindergarten to new parents?
	はい/適当 ■ いいえ/適当ではない ■ どちらでもない ■ (1)  90.5% (2)  92.4% (3)  92.4% (4)  86.7% (5)  86.7%

項 目	内 容
	(6) その理由をお聞かせください。(一言でもお願いします。) Please tell us why. (Please give us a few words.) ・ 月曜日から金曜日まで園内で作られた、素晴らしいヘルシー献立の完全給食を提供してくれる。 ・ 行事やカリキュラムがしっかりとしている ・ 娘がとても楽しそうに登園し、先生方が親切でとても気を配ってくれる為。 ・ ほとんどの方が車を持ってると思うので、駐車場が必要だと思います。 (7) 野庭聖佳幼稚園に通わせていてよかった点をひとつあげるとしたら何がありますか? If you had to pick one thing that you liked about Seika Kindergarten, what would it be? ・ 園バスが自宅前、若しくは近い場所まで送迎してくれること。 ・ 習い事が充実していること。 ・ とても健康的な給食が毎日提供されていたこと。 ・ 作品展、運動会、お遊戯会など子供の成長が見られるイベントがたくさんあった。 (8) 野庭聖佳幼稚園に通わせている感想やその他ご自由にメッセージをお入れください。 Please feel free to tell us your impressions of Seika Kindergarten and any other message you would like to leave. ・ 子どもが先生のことを大好きだと言っています。きちんと向かい合ってくださり、感謝しています。 ・ 行事や園からの案内など、重要なことはコドモンだけではなく玄関などに貼り出して頂けるとわかりやすいので助かります。 ・ 些細なことでも担任の先生から教えて頂けるので感謝しています。
	(9) 保護者会の活動について、参加した活動がありましたら感想、ご意見等をお聞かせください。 Please enter your impressions or other comments about the activities of the parents' association, if any, in which you have participated. ・ 年長組で役員をさせて頂きました。コロナ禍で子供の園での様子を見ることが出来なかったのと、イベントへの関わりも少なかったのが、最終学年は使える限りの時間を幼稚園に注ぎたいと思っていました。 息子と会えなくても、園にいただけで息子自身も嬉しいみたいだったので、役員ができてよかったなと思いました。 ・ I think it's just right to have all these activities, Parents associations and etc. Not just for kids building their relationship with their friends and teachers but also It gives the parents a chance to know each other and have a communication to their child's friends. ・ プールのお手伝いしかできませんでしたが、可能な限りできることはお手伝いしたいと思います。